

遠い国 心近づく

知多・佐布里小 カタールとネット交流



インターネットでドーハ日本人学校の児童生徒らと交流する菊地さん(左)と辻君＝知多市佐布里小で

知多市佐布里小学校の四～六年生二百四人が八日、インターネットのウェブカメラを介し、中東のカタールのドーハ日本人学校の児童生徒四十人と親交を深めた。

知多市は二〇〇五年の

た。

愛・地球博(愛知万博)のフレンドシップ事業の相手国となったことを機に、カタールと交流を開始。これまでに市内の小中学校から教諭三人がドーハ日本人学校に赴任している。

カタールの民族衣装に身を包んだ佐布里小の児童代表らが学校の主な行事などを説明した後、全員で校歌を斉唱。ドーハ

日本人学校側も学校の概要を紹介し、校歌を披露した。

(長谷部正)